

つながりだより Vol:25

市政報告会を行います

日時

2月11日(火・祝)
午前10時30分～11時30分

場所

中津コミュニティセンター実習室(2階)
(桑田町13-29)

※事前申込・参加費不要

どなたでもお気軽にご参加ください
お子様連れの参加も歓迎ですよねかわ しょうり
米川 勝利プロフィール

- ◇ 1986年、茨木生まれ茨木育ち
めぐみ幼稚園、大池小学校、
東中学校、茨木高校出身
同志社大学政策学部卒業
- ◇ 同志社大学大学院
総合政策科学研究科
博士前期課程修了
- ◇ 2013年1月
茨木市議会議員選挙 初当選
- ◇ 2014年9月
同大学院博士後期課程退学
- ◇ 2017年1月、2期目当選
- ◇ 所属(2019年2月～)
総務常任委員会
都市計画審議会

詳しいプロフィールはホームページへ
<http://s-yonekawa.net/>

12月議会報告

2019年12月議会は、12月8日に開会し、18日に閉会しました。中央公園北グラウンド整備や市民会館跡地エリア管理運営計画の策定、多世代交流センター指定管理料等約9億9千万円の増額「補正予算」は賛成多数で可決されました(米川も賛成)。

今回は本会議と総務常任委員会で質問しましたが、紙面の都合上、その一部をご報告します。

本会議での質問～水道施設の浸水対策について

質問のやり取りから明らかになったこと

- 本市で浸水想定地域にある水道施設は**十日市浄水場**(※野々宮配水場も該当するが、水道施設更新計画に基づき、2020年3月末までに施設の統廃合を行い、排水区域の変更により運用の休止を予定)
- 想定される浸水は0.5m～2.2m。** ●施設内の核となる場所は「電気室」
- 仮に浸水すると**市民23,000人への給水に影響**。※大阪広域水道企業団からの受水の増量が得られれば、断水はしない
- 現状は「土のうのみ」の対策で、**積める高さは0.5m**

以上を踏まえての質問

米川の質問

土のうのみ対策ではまずい(※浸水は2.2mまで想定されているのに0.5mまでしか対応できない)。大阪広域水道企業団から確保できれば断水は発生しないとのことだったが、それは「確保できれば」の話であって、企業団の浄水場もダウンする可能性もある。本市としても**十日市浄水場の核となる部分だけでも対策を講じる必要がある**。今後の浸水対策についてはどのように考えているか、見解を問う。

水道部長の答弁

今後の浸水対策は、大阪府で今年度末に安威川ダムの整備効果を見込んだ安威川の洪水シミュレーションの見直し結果が公表されると聞いているので、浸水想定を確認したうえで、最適な浸水対策を検討する。

米川の要望

浸水対策には止水板、止水壁、防水扉等ある。段階的にでも優先的に対策すべきところを早急に進めてもらいたい。

本会議での質問～小学校の受付員について 米川の質問

現在32校中27校で午前中は地域(学校安全ボランティア)、午後からはシルバー人材センターが受付を担っているが、仮に時給換算すると地域は1時間500円に対し、シルバーは1100円前後で約2倍の差となっている。地域の中には、高齢化で受付業務の委託を今後受けることが難しくなりそうなところもあると聞いている。今後、学校安全ボランティアで担うことが困難になった場合、市教育委員会としてどう対応するのか。また、学校関係のボランティアは他にも多数あるため、受付員だけの議論は難しいと思うが、**地域で見守ってくださっているボランティアへの支援の充実が必要**ではないか。見解を問う。

教育総務部長の答弁

次の担い手に困っているなどの声はお聞きすることがあるが、**まだ継続が不可能になったというひっ迫した状況は把握していない**ため、現在は想定していない。**万一地域から継続が困難であるという申し出があった場合は、急遽、シルバー人材センターなどへ委託するなどの緊急一時的な対応**になるかと考えている。

本制度は、学校と一体になり、地域の子どもは地域で見守る、子どもへの声かけなど地域の方々と触れ合う機会を増やし地域の安全につなげるという考え方のもと開始した施策。しかし、1日となると地域の方々にご負担をおかけし過ぎることから、午後はシルバーへ委託している。地域の方々への十分なサポートが必要であると認識しているが、学校関連においては他にボランティアによりご協力いただいている事業もあることから、それら事業とのバランスも十分に考慮する必要があり、**金額を増額するのが良いのか、他の支援が良いのか研究していきたい**。

総務常任委員会での質問～職員採用の課題 米川の質問

職員採用試験(事務系と技術系)において、最近の受験者数と辞退者数の動向についてどのように認識しているか。

人事課長の答弁

例年、一定の受験者数は確保できているが、技術系職種では民間企業が積極的に採用を進めている背景もあり、人材確保には苦慮している。そのため、技術系職種ではネット申込みのほか、大学の技術系学部の訪問や民間企業で用いられているSPIの導入、受験可能年齢を30歳から32歳へ引き上げるといったことを行っている。

米川の要望

例えば2017年度の採用状況で技術系職種の中の「土木」を見ると、5人募集して応募は15人で、実際に受験したのは5人だった。結果、合格者は2人で、募集人数を割っている。今後、人材確保のため中途採用を積極的に進め、32歳よりも年齢を弾力的に考えてもらいたい。

視察振り返り

2018年12月	神奈川県大和市	シリウス(大和市文化創造拠点)
2019年1月 (議員派遣)	岐阜県岐阜市	メディアコスモス(図書館等の複合施設)
	岐阜県可児市	アーラ(市民ホール)
2月	滋賀県草津市	ココリバ(草津川跡地公園)、ニワタス(草津駅前ショップ&カフェ)
4月	北海道札幌市	中心市街地
	東京都武蔵野市	武蔵野プレイス(図書館等の複合施設)
5月 (委員会視察)	岡山県倉敷市真備地区	防災
	岡山県高梁市	防災ラジオ(※併せてツタヤが運営する公立図書館も見学)
7月	奈良県大和高田市	電子図書館(電子書籍貸出サービス)
10月	高知県高知市	オーテピア高知図書館、中心市街地
11月 (議員派遣)	東京都町田市	防災(Wi-Fi 街だ君)
	東京都調布市	「産官学金」連携の空き家対策
12月	岩手県紫波町	オガールプロジェクト(公民連携の最前線)

2018年12月～2019年12月の視察先をまとめました。**委員会視察、議員派遣と書かれていないものは自費です**。なお議員派遣は、会派視察同様で米川が議会事務局を通じて先方に依頼をし、公費で視察に行かせていただくというものです。今年も引き続き調査研究を行いたいと思います。

トピック

直近の選挙日程

2020年4月に茨木市長選挙と茨木市議会議員補欠選挙が行われます。12日投開票予定です。

お詫びと訂正

前回 Vol.24 で財産活用課長の答弁の中で「私有財産」と表記していましたが、正しくは「市有財産」でした。お詫びして訂正いたします。なお、米川のホームページには訂正版を掲載しています。

